

演奏学科教授 星 順治

1. 研究活動

ナゴヤディレクターズバンド 第 42 回定期演奏会	2011. 6. 19	愛知県芸術劇場コンサートホール	「ルスランとリュドミラ」序曲 グリンカ シャイン・アズ・ザ・ライト P. グレイアム マーチ「ライヴリーアヴェニュー」堀田廣元 組曲「展覧会の絵」M.P. ムソルグスキー 他
セントラル愛知交響楽団 第 114 回定期演奏会	2011. 7. 15	愛知県芸術劇場コンサートホール	交響曲第 4 番 変ホ長調「ロマンティック」 ブルックナー
ファニープラス・クイン テット. ファミリーコン サート	2011. 8. 21	可見市文化センター小劇 場（虹のホール）	・愛の讃歌 ・涙そうそう ・ジェラシー ・DORAMAGIC ・その他

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

授業科目 弦管打奏法研究 I～IV		室内楽に於いては、学生と対話し意見を聞きながら授業を進めている。5重奏を中心にアンサンブルを組み、練習、本番を授業の中で行なう。できるだけ皆の前で演奏する機会を多く作り出している。
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
プレスコントロール、アンブシュアの強化と柔軟性	J. スタンプ アーバン	
授業科目 室内楽 I～IV		
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
ルネサンス、バロック、古典派の作品を主に取り上げ演奏	ベートヴェル、シャイト、 ホルボーン、バッハ、 ヘンデル等の曲	
授業科目 弦管打奏法研究 I～IV		
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
各学生に向けて課題を整理し、次年度へとつなげる。	J. スタンプ H. クラーク アーバン	
授業科目 室内楽 I～IV		
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
近現代のオリジナル作品への取り組みと修得	V. エワルド E. ボッサ A. フラッケンポール ケッツァー 他	

3. 学会等および社会における主な活動